



『エンジョイ ロータリー』

～Enjoy Rotary～

東京六本木ロータリークラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリークラブ



『夢をかたちに』

～Make Dreams Real～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2008年10月6日

No. 11

平成20年9月22日

卓話 『発展する中部圏の秘密』
株式会社 三晃社 代表取締役会長
中部経済同友会 代表幹事
川村 恰式 様

本日は「発展する中部圏の秘密」という大それたテーマです。3～4ヶ月前に卓話をやれというお話をいただいた頃、名古屋は景気がいい、活力があると言われていたのですが、サブプライム問題に端を発した不況が続く今、中部圏もヒーヒー言っているというのが実情です。

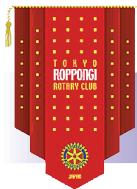
まず中部圏の範囲ですが、愛知、岐阜、三重、静岡の東海4県と北陸の福井、石川、富山、それに長野の8県を中部圏と称しています。ご存知のように中部圏はものづくりで有名です。昔、愛知県、特に三河地区は土地が痩せていてお米が取れなかった。その土地に近代工業時代、一挙に工場群ができる。痩せた土地があったために三河地区が一大発展したとも言えると思います。2005年に愛知万博が開かれ成功に終わりました。同時期に中部国際空港が常滑沖の干拓地にできました。この2つが非常に大きかった。万博を成功させるために空港も道路も必要ということで交通インフラを整備したお陰で、ものの流れも人の流れもよくなりました。中部圏は今回の金融破綻の状況を見ても、やはりものづくり産業が基盤だと考えるわけです。ものを作り儲けることが最大の美德。これだけの交通インフラができるなら、東京に依存しない、世界とダイレクトに結ぶ中部圏にしようというのがそこにいる者たちの希望です。そういう点で知識集約型、知的価値創造型のサービス業、文化産業を育て、ものづくりと両輪の輪で進むことが大事だと感じています。

どうしてここまで発展したのかというと、交通インフラの整備に合わせて、ものづくり、特に5つの業種が非常に元気がよかったことが上げられると思います。自動車産業を中心とした輸送機産業は愛知、岐阜、静岡、三重の4県で全国の7割近い生産を進めています。第2に工作機械。輸送機を作るマザーマシンのメーカーが愛知県に集中しています。

第3は航空機部品産業。これまた岐阜県、愛知県が圧倒的に多い。今、ボーイングの部品の35%以上は三菱、川崎、富士の3つの重工が作っています。第4は龜山にあるシャープの液晶パネル工場と四日市にある東芝の半導体工場。北川知事のとき、お金を出して誘致したのが見事に花を咲かせました。最後にセラミック産業。ノリタケ、日本碍子といった会社が輸出で大変よかったです。

今後、中部圏から世界にダイレクトに発信していくためには、ものづくりをもっと環境とかエネルギーに配慮して高度化しなければいけない。CO₂の排出が圧倒的に多いのは石油、石炭です。日本のように人口が1億人以上の国はやはり原子力でなければいけないと思います。中部圏のエネルギー確保は、もちろん安全を前提にしてすくは、原子力をやれば環境にもやさしい形になると思います。2つ目は、やはり新しい産業を作らなければいけない。改善、改良ではなく、本当の意味でのイノベーション。そういう新産業分野の開発をしたい。そして最後はやはり人間です。少子高齢化で少なくなった若者を中部圏に引きつけ、子どもの受け皿をちゃんと作って女性の力を活用し、元気なシニアに活躍してもらおう。そして最後は外国人。名古屋大学には約2500人の留学生がいますが、アジアが圧倒的に多い。彼らが望むのは日本での就職です。いい職に就き、結婚をしてそこで過ごしたいという発想が多くなっています。中部圏の更なる発展のためには、彼らを是非活用していかなければいけないと思います。





■ニコニコBOX情報

岡田 達雄さん

今週は、スペインで環境会議を開催します。
次回の例会は欠席させていただきます。

松本 智さん

秋の長雨。少し肌寒いですね。食欲の秋來たる!!

小嶋 禮子さん

すっかり秋らしくなってきました。食欲の秋、
太らないように気をつけましょう。メタボも
話題になっていますね。

山中 祥弘さん

六本木高校のキャリア教育、安井さん、山口
さんのご努力に感謝。

斎藤 明子さん

食欲の秋到来。皆さん、11月の金沢北ロータリークラブ訪問、是非力ニを食べに行きましょ
う！〆切りは明日です。

浅田 豊久さん

「キャリア教育支援」プログラム、都立六本
木高校で無事終了、山口委員長、安井委員長
お疲れ様でした。

片岡 雅敦さん

先週の例会をお休みさせて頂きました。
すみませんでした。

山口 富久さん

浅田会長、山中さん、工藤さん、その他関係
者の皆様、六本木高校プロジェクトご協力あ
りがとうございました。

渡邊 滋さん

もうすっかり秋ですね。
「雨やんで 庭しずかなり秋の蝶」永井荷風

安井 悅子さん

すっかり秋らしくなりましたね。暑さが遠の
いて、ほっとしていますが、でも寒いです！

9月29日 合計 44,000円
累計 957,000円

■ 本日のプログラム

平成20年10月6日

卓話 『日本の学生ゴルフ界について』

日本大学 ゴルフ部監督

和田 光司 様

プロフィール

1972年3月 日本大学商学部 卒業
1982年7月 (株)不動産センター 代表取締役就任

2000年6月 (株)船井財産コンサルタント東京銀座
代表取締役就任

2003年6月 (株)ワシントン靴店 専務取締役就任

2006年11月 (株)東京写真イメージング
代表取締役就任

1990年度 日本青年会議所専務理事

2006年度 日本大学ゴルフ部監督就任

■ 次回のプログラム

平成20年10月20日

卓話 『生き方雑記帖』

作家

山本 一力 様

クラブからのお知らせ

9月29日例会より

●会長

先日、東京都立六本木高等学校にてキャリア教育支援
プログラムを行いました。

メイ・ウシヤマ学園(山中会員)、ペッカリイ(株)(工藤
会員)、浅田屋伊兵衛商店(株)(浅田会長)の各企業か
ら講師を派遣し、朝・昼・夜の3部制6講座で『働く喜
び』・『働き甲斐』の話をいたしました。

生徒たちも熱心に受講され、成果があったので来年も
是非実施したいと思います。

●幹事

神宮RCより10月15日、明治神宮清掃案内がありました。

●新世代委員会

9月26日、キャリア教育が東京都立六本木高等学校で、
高校生の職業観や意義を高める目的として行われ、会長・
安井奉仕プロジェクト委員長・山口新世代委員長・山中
会員・工藤会員が参加しました。

●親睦委員会

11月13日・14日の金沢北RC例会訪問申し込みの締
め切りが間近ですので、宜しくお願い致します。

※金沢北RCへの例会訪問の日程が、11/6~7より11/13~14に変更されました。

東京六本木ロータリークラブ

会長 浅田 豊久 幹事 斎藤 明子

事務局》〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>

広報・週報
委員長

片岡 雅敦

広報・週報
副委員長

山本 良樹